調369- (3) - 3

第369回地震調查委員会資料

〈目 次〉

•	広帯域地震計を用いたモーメントテンソル解析結果(2022年2月01日-2月28日)	$\cdot \cdot 2$
٠	紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況(2022年2月)・・・・・・・・・・・・・・・・	12
٠	四国の深部低周波微動活動状況(2022年2月)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
٠	室戸沖~紀伊水道沖の微動活動(2022年2月)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14

令和4年3月9日







広帯域地震計を用いたモーメントテンソル解析結果

(2022年02月01日--02月28日)

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

・北海道地方				
17)	浦河沖	(02/06 07:30	Mw4.5 H_56km VR81.03/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層
59)	釧路沖	(02/13 15:50	Mw4. 6 H_56km VR93. 61/3)	西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型
60)	択捉島付近	(02/13 16:06	Mw4. 2 H_62km VR87. 89/3)	北西一南東圧縮の逆断層
61)	釧路沖	(02/13 20:53	Mw4. 1 H_35km VR82. 64/3)	北北西一南南東圧縮の逆断層
73)	浦河沖	(02/17 18:17	Mw4. 9 H_56km VR79. 73/3)	北東一南西方向に圧縮軸を持つ型
99)	根室半島南東沖	(02/27 20:11	Mw4. 7 H_26km VR84. 57/3)	北西一南東圧縮の逆断層
102)	根室半島南東沖	(02/27 21:17	Mw4. 3 H_26km VR85. 89/3)	北西一南東圧縮の逆断層
103)	北海道東方沖	(02/27 23:48	Mw4. 1 H_20km VR53. 42/3)	北西一南東圧縮の逆断層
104)	北海道東方沖	(02/28 01:33	Mw5. 2 H5km VR54. 68/3)	北北東一南南西圧縮の逆断層
108)	北海道東方沖	(02/28 19:34	Mw4. 7 H_5km VR60. 60/3)	北北西一南南東方向に圧縮軸を持つ型
109)	北海道東方沖	(02/28 20:35	Mw5. 1 H5km VR59. 24/3)	北北西一南南東圧縮の逆断層
110)	北海道東方沖	(02/28 22:26	Mw4. 6 H_20km VR57. 62/3)	北西一南東方向に圧縮軸を持つ型
・東	北地方			
18)	岩手県沖	(02/06 17:12	Mw4. 1 H8km VR80. 05/3)	北北西一南南東伸張の正断層
25)	宮城県沖	(02/08 03:28	Mw4. 1 H_53km VR86. 47/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層
45)	福島県沖	(02/11 09:04	Mw4. 2 H8km VR90. 30/3)	北西一南東伸張の正断層
69)	福島県沖	(02/16 02:58	Mw4. 0 H_32km VR70. 12/3)	東北東一西南西方向に伸長軸を持つ型
<u>77)</u>	宮城県沖	(02/18 11:55	Mw5.1 H_53km VR91.63/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層
91)	宮城県沖	(02/24 14:18	Mw4.3 H_41km VR71.58/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層
92)	宮城県沖	$(02/25 \ 08:46$	Mw4. 2 H_47km VR80. 47/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層
96)	福島県沖	$(02/26 \ 08:32$	Mw4. 5 H_62km VR72. 28/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層
98)	岩手県沖	(02/26 14:49	Mw4. 6 H_41km VR93. 34/3)	北北西一南南東圧縮の逆断層
・関東・中部地方				
1)	神奈川県東部	(02/01 04:33	Mw4. 0 H_98km VR75. 74/3)	西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型
5)	八丈島東方沖	(02/01 18:18	Mw4. 3 H5km VR78. 76/3)	東西方向に圧縮軸を持つ型
10)	鹿島灘	(02/03 03:06	Mw4. 1 H_47km VR94. 42/3)	西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型
19)	茨城県南部	(02/06 19:14	Mw4. 0 H_41km VR92. 04/3)	北西一南東圧縮の逆断層
41)	茨城県沖	(02/10 07:09	Mw4. 0 H_17km VR82. 28/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層
42)	茨城県沖	(02/10 07:10	Mw4. 1 H_23km VR74. 42/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層
55)	新潟県上越地方	(02/12 22:10	Mw4. 0 H195km VR82. 64/3)	西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型
66)	千葉県北東部	(02/14 22:37	Mw4. 5 H_41km VR89. 85/3)	北東一南西方向に圧縮軸を持つ型
83)	遠州灘	(02/21 07:11	Mw4. 7 H380km VR92. 11/3)	東西方向に圧縮軸を持つ型
84)	茨城県沖	(02/21 10:12	Mw4. 3 H_35km VR87. 36/3)	西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型
88)	八丈島東方沖	(02/22 12:13	Mw4. 3 H5km VR57. 92/3)	北西一南東方向に圧縮軸を持つ型
101)	岐阜県飛騨地方	(02/27 21:12	Mw4. 1 H260km VR57. 60/3)	南北伸張の正断層

小笠原地方

期間中のイベント数:110

16)	鳥島東方沖	(02/05 16:01	Mw4.1 H5km	VR54. 39/3)	東北東一西南西伸張の正断層
40)	父島近海	(02/10 03:02	Mw4. 5 H5km	VR60. 76/3)	東北東一西南西圧縮の逆断層
80)	父島近海	(02/19 20:14	Mw4. 7 H5km	VR75. 63/3)	東北東一西南西圧縮の逆断層
・九	州地方				
63)	種子島近海	(02/14 04:24	Mw4.6 H_20km	VR76. 59/3)	北西一南東圧縮の逆断層
67)	奄美大島近海	(02/15 04:17	Mw4. 4 H_38km	VR63. 48/3)	東西方向に圧縮軸を持つ型
78)	種子島近海	(02/19 02:34	Mw4.0 H_32km	VR82. 80/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層
81)	奄美大島近海	(02/19 20:56	Mw4.1 H_47km	VR66. 30/3)	南北方向に圧縮軸を持つ型
85)	奄美大島近海	(02/21 11:24	Mw4. 9 H_29km	VR71. 77/3)	北北西一南南東方向に圧縮軸を持つ型
86)	奄美大島近海	(02/22 00:36	Mw4.4 H5km	VR85. 94/3)	東北東一西南西方向に伸長軸を持つ型
・沖	縄地方				
4)	沖縄本島近海	(02/01 12:22	Mw4.4 H5km	VR91. 68/3)	北北西一南南東伸張の正断層
9)	沖縄本島近海	(02/02 13:20	Mw4. 1 H200km	VR59. 30/2)	北西一南東方向に圧縮軸を持つ型
14)	沖縄本島南方沖	(02/04 06:22	Mw4.0 H8km	VR76. 87/2)	北西一南東方向に伸長軸を持つ型
<u>23</u>)	台湾付近	(02/07 19:58	Mw5.1 H_50km	VR76. 91/3)	北北東一南南西方向に圧縮軸を持つ型
24)	沖縄本島近海	(02/07 21:11	Mw4.1 H_17km	VR64. 44/3)	北西一南東圧縮の逆断層
26)	沖縄本島南方沖	(02/08 13:32	Mw4. 2 H_20km	VR50. 54/3)	東西圧縮の横ずれ断層
27)	沖縄本島近海	(02/09 01:03	Mw4.7 H5km	VR92. 59/3)	北西一南東伸張の正断層
28)	沖縄本島近海	(02/09 01:34	Mw4.4 H8km	VR50. 19/3)	北北西一南南東伸張の正断層
<u>29)</u>	沖縄本島近海	(02/09 01:36	Mw5.6 H5km	VR87. 82/3)	北北西一南南東伸張の正断層
30)	沖縄本島近海	(02/09 02:04	Mw4. 5 H5km	VR78. 25/3)	北北西一南南東伸張の正断層
31)	沖縄本島近海	(02/09 03:06	Mw4. 2 H5km	VR88. 09/3)	北北西一南南東伸張の正断層
32)	沖縄本島近海	(02/09 03:16	Mw4. 5 H5km	VR92. 95/3)	北西一南東伸張の正断層
33)	沖縄本島近海	(02/09 04:34	Mw4.3 H5km	VR89. 88/3)	北北西一南南東伸張の正断層
34)	沖縄本島近海	(02/09 04:38	Mw4. 2 H5km	VR83. 58/3)	南北伸張の正断層
35)	沖縄本島近海	(02/09 04:43	Mw4. 2 H5km	VR79. 60/3)	北北西一南南東伸張の正断層
36)	沖縄本島近海	(02/09 07:41	Mw5.0 H5km	VR83. 33/3)	北北西一南南東伸張の正断層
37)	沖縄本島近海	(02/09 15:32	Mw4.4 H5km	VR93. 42/3)	北北西一南南東伸張の正断層
38)	沖縄本島近海	(02/09 15:34	Mw4.1 H5km	VR86. 29/3)	南北伸張の正断層
43)	台湾付近	(02/10 18:38	Mw4. 2 H_29km	VR85. 60/2)	南北方向に圧縮軸を持つ型
48)	台湾付近	(02/11 21:51	Mw4. 5 H_26km	VR80. 47/3)	南北方向に圧縮軸を持つ型
<u>49)</u>	台湾付近	(02/12 01:43	Mw5. 5 H_38km	VR80. 77/3)	南北圧縮の横ずれ断層
50)	台湾付近	(02/12 02:47	Mw4. 1 H_26km	VR74. 54/2)	南北方向に圧縮軸を持つ型
51)	台湾付近	(02/12 03:19	Mw4.0 H_38km	VR73. 02/2)	南北圧縮の横ずれ断層
53)	台湾付近	(02/12 12:09	Mw4.0 H_29km	VR84. 61/2)	南北方向に圧縮軸を持つ型
64)	宮古島近海	(02/14 11:48	Mw4. 3 H_44km	VR66. 75/3)	北北東一南南西方向に圧縮軸を持つ型
70)	沖縄本島近海	(02/16 12:12	Mw4.4 H5km	VR88. 76/3)	北北西一南南東伸張の正断層
71)	沖縄本島近海	(02/16 18:50	Mw4. 2 H5km	VR81. 21/3)	北北西一南南東方向に伸長軸を持つ型
72)	沖縄本島近海	(02/17 03:09	Mw4.3 H5km	VR90. 70/3)	北北西一南南東伸張の正断層
75)	宮古島近海	(02/17 22:15	Mw4. 4 H_65km	VR62. 00/3)	北北西一南南東圧縮の逆断層
76)	沖縄本島近海	(02/18 05:26	Mw4.4 H5km	VR81. 84/3)	北西一南東伸張の正断層

82)	台湾付近	(02/20 19:49) Mw4. 6 H_29km VR85. 62/2) j	南北方向に圧縮軸を持つ型
87)	沖縄本島近海	(02/22 05:52	2 Mw5.5 H5km VR90.01/3) :	北北西一南南東伸張の正断層
90)	沖縄本島近海	(02/24 04:53	3 Mw4.9 H5km VR89.89/3) :	北北西一南南東伸張の正断層
93)	沖縄本島近海	(02/25 17:50) Mw5.3 H5km VR89.75/3) :	北北西一南南東伸張の正断層
95)	台湾付近	(02/26 01:42	2 Mw4.0 H_71km VR67.39/2) i	南北圧縮の逆断層
100)	沖縄本島近海	(02/27 20:51	Mw4.2 H5km VR91.49/3) :	北北西一南南東伸張の正断層
107)	沖縄本島近海	(02/28 13:03	3 Mw4.4 H5km VR93.82/3) :	北西一南東方向に伸長軸を持つ型

*Mw4.0 以上をリストアップ. **下線部は Mw5.0 以上を示す.

"VR"欄の"/"の後の数は解析に使用した観測点数を示す. *断層タイプの分類は Frohlich [1992]による. 謝辞 地形データは海上保安庁のものを使用させて頂きました. 記して感謝いたします



40. 02/10 03:02 Mw4.5 H__5km VR60.8 80. 02/19 20:14 Mw4.7 H__5km VR75.6

Hokkaido Feb 01,2022–Feb 28,2022(JST)



Tohoku Feb 01,2022–Feb 28,2022(JST)



Kanto-Chubu

Feb 01,2022-Feb 28,2022(JST)



Kinki-Chugoku-Shikoku

Feb 01,2022-Feb 28,2022(JST)



Kyushu Feb 01,2022–Feb 28,2022(JST)



13. 02/04 00:33 Mw3.8 H__5km VR93.0 15. 02/04 08:17 Mw3.8 H_38km VR81.2 52. 02/12 08:22 Mw3.8 H_38km VR86.4 63. 02/14 04:24 Mw4.6 H_20km VR76.6 65. 02/14 13:09 Mw3.6 H_38km VR71.7 67. 02/15 04:17 Mw4.4 H_38km VR63.5 78. 02/19 02:34 Mw4.0 H_32km VR82.8 81. 02/19 20:56 Mw4.1 H_47km VR66.3

85. 02/21 11:24 Mw4.9 H_29km VR71.8 86. 02/22 00:36 Mw4.4 H_5km VR85.9 97. 02/26 10:35 Mw3.6 H_47km VR66.1

Okinawa Feb 01,2022–Feb 28,2022(JST)



(2022年2月)



図1. 紀伊半島・東海地域における2003年1月~2022年3月2日までの深部低周波微動の時空間 分布(上図).赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法(Maeda and Obara, 2009)およびクラス タ処理(Obara et al., 2010)によって1時間毎に自動処理された微動分布の重心である.青菱形は周期 20秒に卓越する超低周波地震(Ito et al., 2007)である.黄緑色の太線はこれまでに検出された短期的 スロースリップイベント(SSE)を示す.下図は2022年2月を中心とした期間の拡大図である.顕著 な活動はとくに見られなかったものの,2月4~7日頃には奈良県南部から奈良・和歌山県境付近 において,小規模な活動がみられた.2月21~22日頃には和歌山県中部において,ごく小規模な 活動がみられた.3月2日頃からは和歌山県中部において,微動活動がみられる.



図2.各期間に発生した微動(赤丸)の分布.灰丸は、図1の 拡大図で示した期間における微動分布を示す.

防災科学技術研究所資料





図1.四国における2003年1月~2022年3月2日までの深部低周波微動の時空間分布(上図).赤 丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法(Maeda and Obara, 2009)およびクラスタ処理(Obara et al., 2010)によって1時間毎に自動処理された微動分布の重心である.青菱形は周期20秒に卓越する超低 周波地震(Ito et al., 2007)である.黄緑色太線は、これまでに検出された短期的スロースリップイベン ト(SSE)を示す.下図は2022年2月を中心とした期間の拡大図である.2月8~10日頃には豊後水 道でやや活発な活動がみられ、やや東方向への活動域の拡大がみられた.2月9~10日頃には愛媛県 東部において、2月23日頃には豊後水道において、それぞれごく小規模な活動がみられた.3月2日 頃からは香川・徳島県境付近で微動活動がみられる.



図2. 各期間に発生した微動(赤丸),および深部超低周波地震(青菱形)の分布. 灰丸は,図1の拡大図で示した期間における微動分布を示す.

🚺 防災科研

室戸沖~紀伊水道沖の微動活動(2022年2月)

- ・2022 年1月から活動は継続, さらに活発化.
- ・2月8日をピークに低下し、2月15日頃に概ね収束.
- ・2月1-11日頃, 主な活動域は室戸沖から紀伊水道沖に遷移.
- ・その後, 逆方向への震源の伝播.



図1:微動の時空間分布. 2022年2月28日までの処理結果. (a) 震央分布. 2021年12月24日以降の微動を青, それ以前の微動を灰色の点で示す. □◇はそれぞれ DONET1, DONET2 観測点. 点線は海溝軸. 微動の検出・震源決 定にはエンベロープ相関法(Ide, 2010; Ohta et al., 2019)を用い, DONET1および DONET2の水平2成分速度波 形(2-6Hz)を使用. (b)検出数の日別ヒストグラムと累積. 2月に入り活動はさらに増加したが,2月8日をピー クに低下,2月15日頃に概ね収束. (c) 震央の時空間分布. 沈み込み傾斜方向(Y 軸)に投影. (d) 沈み込み走向方 向(X 軸)に投影. 2月1-11日頃にかけて主な活動域は室戸沖から紀伊水道沖に遷移. その後,2月15日頃にか けて,逆方向への震源の伝播が見られる. (e) 2015年10月から全期間の微動の時空間分布(X 軸投影). 室戸沖~ 紀伊水道沖では過去に 2018年2-6月にかけて大規模な活動.



謝辞:本解析には、気象庁、九州大学、京都大学、産業技術総合研究所、海洋研究開発機構のデータも使用させて頂きました。 防災科学技術研究所資料